

◎後援会長あいさつ

この度、広重あつし後援会会長を仰せつかりました宮地町の本多靖司です。

新型コロナウイルスの影響で先行き不透明な中、このような大役をお受けする事に大きな責任とその重さを感じております。

広重君とは学区の総代会と一緒に仕事をする中で、彼の問題意識の高さ、解決に向けた行動力、その根本にある地域への深い愛情を感じ、彼こそが地域の代表に相応しいと思い、後援会を設立させていただきました。

広重君の提唱する「**もっといいまちづくり**」に向けて微力ではございますが、彼を支え、後援会発展のために努力していく所存ですので、皆様のご支援、ご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。



◎後援会総会(R2.6.27)



- ・内田市長、青山衆議院議員、新海愛知県議会議員をお招きし、第一回目の後援会総会をようやく開催することができました。
- ・本来は、多くの方にご案内し、対話できればよかったのですが、3密対応により参加者は50名程度、時間も1時間以内と限らせていただきました。
- ・来賓の皆さんからは、一丸となった後援会活動をお褒めいただくと共に、「**もっといいまちづくり**」の実現に向けたご協力を約束していただきました。
- ・広重さんの決意表明では、総代の時に苦勞したこと、歯がゆい思いをされた具体的な事例を紹介され、その時の経験から総代の皆さんの苦勞を少しでも減らしてあげる、仕事をしながらでも総代業務が進められる、そういう環境整備に取り組むことを約束され、そのことがきっと、そこで生活している人たちの**安全・安心、快適**につながると訴えられ、会場にお越しの総代経験者の皆さんも、大きくうなづかれていました。
- ・最後は、がんばろう三唱が会場に響き、参加者全員が一つになりました。

◎活動方針（骨子）

本年は、新型コロナウイルスの影響により、人と人との接触を減らすため、活動の自粛、休業要請といったことが求められ、経済活動、日常生活に大きな影響を及ぼすと同時に、政治と生活が大変密接だということを改めて気づかせてくれた。

仕事をしたくても出来ない、面倒を見たくても見られない、個人の努力、企業の努力だけではどうしようもない状況に陥った時、手を差し伸べ、生活を守るために必要な支援をタイミングよく実施し、不安を取り除いてあげる。このことこそ行政の役割である。

そのためには、日頃から住民に寄り添い、声を聴き、行政の場につなげることが不可欠である。

広重あつし後援会では、その実現に向け、より多くの仲間づくりに取り組んでいくと共に、地元学区はじめ岡崎市内の方々と常に対話し信頼関係を築き上げていく。

皆さんからのご意見をお聞かせください

◎活動の一部を写真で紹介

フタバ産業 吉貴社長



Instagram



Facebook



LINE



連絡先

【本人携帯】070-6569-4305 【FAX】0564-58-2587

【MAIL】office_hiroshige@ab.auone-net.jp

【HP】https://www.instagram.com/office_hiroshige/

令和2年7月発行